

MTAの開発者 Dr.トラビネジャッドによる

MTA全書

その特性から
臨床テクニックまで

編著

マモウド・トラビネジャッド

Mahmoud Torabinejad

監訳

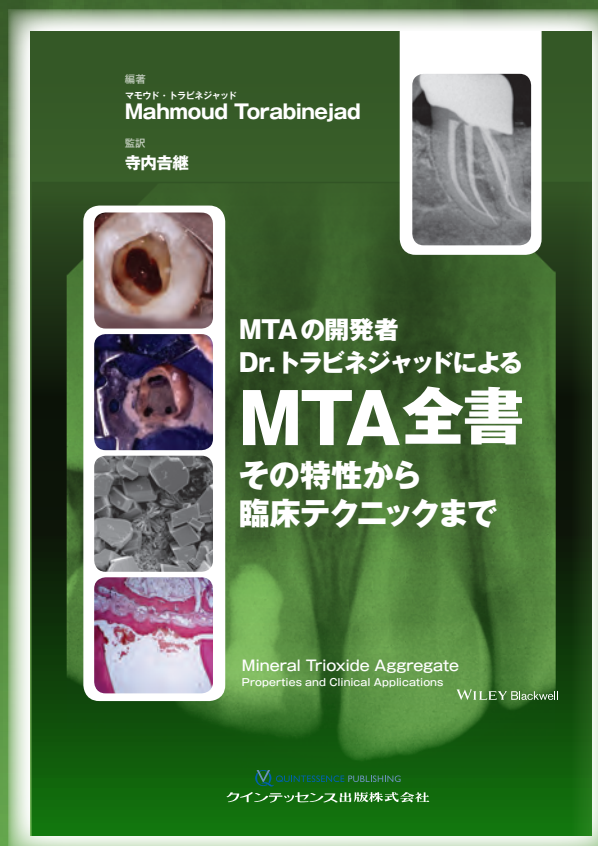
寺内吉継

MTAを臨床に用いるすべての歯科医師に――

これぞ、決定版。

高い生体親和性や封鎖性などの優れた特性により、さまざまな治療に用いられているMTA。本書では、そのMTAの化学的・物理的特性、臨床応用、実際のテクニックなど、多岐にわたる情報が高いエビデンスに基づいてまとめられている。MTAの開発者であるMahmoud Torabinejad先生と日本の根管治療の第一人者・寺内吉継先生による、あらゆる角度からMTAに関する情報をまとめたMTA解説書の決定版。

高いエビデンスに基づいた情報が
凝縮された1冊。



QUINTESSENCE PUBLISHING
日本

●サイズ:B5判変型 ●368ページ ●定価 本体15,000円(税別)

クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



1 歯髄と根尖歯周組織への通路, 病理, 閉鎖

歯髄と根尖歯周組織への通路
 天然の通路
 病的および医原性に生じた通路
 根尖歯周病変
 根管系と歯周組織への通路を塞ぐ材料

2 MTAの化学的特性

序論
 MTAの組成
 硬化機序
 硬化反応領域の拡大

3 MTAの物性

序論
 pH
 溶解性
 硬化膨張
 エックス線不透過性
 種々の強度
 微小硬度
 色と審美性
 物理化学的特性

4 MTAによる生活歯髄療法

序論
 利点
 覆髄材に対する歯髄の反応
 水酸化カルシウムによる直接覆髄
 Mineral Trioxide Aggregate(MTA)
 乳歯の断髄
 MTAによる断髄
 可逆性歯髄炎と診断された歯の覆髄
 治療上の留意事項
 欠点
 まとめ

5 歯髄壊死をともなう根未完成歯の対処

幼若歯の診断
 幼若歯治療の歴史
 幼若歯の感染予防
 アペキシンフィケーション
 水酸化カルシウムによるアペキシンフィケーション:結果
 失活歯髄療法

6 再生歯内療法(再活性化/血管再生)

序論
 再植と自家移植後の血管再生
 動物における感染失活歯の再活性化
 ヒトの感染失活歯を再活性化させるための臨床的根拠
 根管内組織の発生および再生における幹細胞の潜在的な役割
 歯髄再活性化のための臨床上的手順

7 MTAを用いた穿孔封鎖

序論
 穿孔の種類
 穿孔封鎖の予後に影響を与える要素
 歯髄腔の穿孔
 根管清掃・形成中の穿孔
 ポスト形成中の根管穿孔
 MTAを用いた根管内穿孔封鎖術
 まとめ

8 MTAを用いた根管充填

序論
 特色と特性
 適応と使用
 根管充填法
 修復処置を行う時の考慮
 欠点
 シーラー
 まとめ

9 MTAを用いた逆根管充填

逆根管充填材の導入
 逆根管充填材の歴史
 理想的な逆根管充填材に必要な条件
 逆根管充填材としてのMTA
 MTAの臨床応用
 結論

10 ケイ酸カルシウム系セメント

序論
 ポルトランドセメント(PC)
 MTA Angelus
 Bioaggregate(BA)
 Biodentine(BD)
 iRoot
 Calcium Enriched Mixture(CEM)セメント
 MTA Fillapex
 Endo-CPM
 Cimento Endodontico Rapido(CER)
 Endosequence
 ProRoot Endo Sealer
 MTA Plus
 Ortho MTA
 MTA Bio
 MTA シーラー(MTAS)
 Fluoride-Doped MTA Cement
 Capasio
 Generex A
 Ceramicrete-D
 Nano-Modified MTA(NMTA)
 Light-Cured MTA
 ケイ酸カルシウム(CS)
 Endocem
 他の試験的MTA類似セメント
 結論

----- きりとり線 -----

注文書

MTAの開発者Dr. トラビネジャッドによる MTA 全書 その特性から臨床テクニックまで

モリタ商品コード:208050794

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所